○水生生物モニタリング調査結果一覧（秋元湖H）

＜秋元湖H　水質底質採取項目＞

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
H－１	○	○	○	○	○	○
H－２	○	○	○	－	○	－

＜秋元湖H　現場測定項目＞

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度(m)
H－１(表層)	37.6575°	140.1264°	R7.12.2	08:33	08:57	7.7	5.2	軟泥	7.5Y5/2	植物片	14.1	3.0
H－１(下層)						7.6						
H－２(表層)	37.6616°	140.1226°		09:28	09:38	7.5	7.8	軟泥	7.5Y5/2	植物片	7.6	3.1
H－２(下層)						7.4						

＜秋元湖H　一般分析項目・放射性物質分析項目　水質＞

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD	COD	DO	電気伝導率	塩分	TOC	SS	濁度	Cs-134	Cs-137	Sr-90
	緯度	経度	日	時刻		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mS/m)		(mg/L)	(mg/L)	(度)	(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)
H－１(表層)	37.6575°	140.1264°	R7.12.2	08:33	7.0	0.5	3.2	9.6	5.2	0.03	1.5	2	1.6	N.D.(0.0015)	0.0042	－
H－１(下層)					7.1	<0.5	3.2	10.1	5.1	0.03	1.6	2	1.9	N.D.(0.0016)	0.0043	0.00090
H－２(表層)	37.6616°	140.1226°		09:28	7.1	0.8	3.0	10.4	5.0	0.03	1.5	2	1.8	N.D.(0.0015)	0.0036	－
H－２(下層)					7.1	0.9	3.1	10.0	5.0	0.03	1.6	2	1.8	N.D.(0.0015)	0.0036	－

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜秋元湖H　一般分析項目・放射性物質分析項目　底質＞

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位	含水率	IL	TOC	土粒子の密度	粒度組成								Cs-134	Cs-137	Sr-90
	緯度	経度	日	時刻		$E_{N.H.E}$					礫	粗砂	中砂	細砂	シルト	粘土	中央粒径	最大粒径			
						(mV)	(%)	(%)	(mg/g-dry)	(g/cm^3)	(2～75mm) (%)	(0.85～2mm) (%)	(0.25～0.85mm) (%)	(0.075～0.25mm) (%)	(0.005～0.075mm) (%)	(0.005mm未満) (%)	(mm)	(mm)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)
H－１	37.6575°	140.1264°	R7.12.2	08:57	6.6	72	67.8	9.2	37.0	2.530	0.0	0.0	0.1	0.3	73.1	26.5	0.0099	0.85	16	1300	1.3
H－２	37.6616°	140.1226°		09:38	6.6	68	70.9	14.9	56.0	2.450	0.0	0.0	0.0	0.1	71.8	28.1	0.012	0.85	4.7	420	－

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜秋元湖H　分析項目　水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	(Bq/kg-wet)
H-1 H-2 H-3	湖内	37.6575° 37.6616° 37.6653°	140.1264° 140.1226° 140.1329°	R7.12.2	藻類・植物	－	－	－	－	プランクトン（浮遊藻類）	－	0.0065	－	－	－	N.D.	N.D.(5.5)	N.D.(7.9)	－
					節足動物	軟甲	ｴﾋﾞ	ｻﾞﾘｶﾞﾆ	*Pacifastacus leniusculus trowbridgii*	ウチダザリガニ	15	0.60	成体	－	－	11	N.D.(1.4)	11	－
					脊椎動物	硬骨魚	ｺｲ	ｺｲ	*Tribolodon hakonensis*	ウグイ	10	1.9	成魚	不明消化物	内臓除去	17	N.D.(1.2)	17	0.61
					脊椎動物	硬骨魚	ｺｲ	ｺｲ	*Hemibarbus barbus*	ニゴイ	6	1.5	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	17	N.D.(1.4)	17	0.68
					脊椎動物	硬骨魚	ｻｹ	ｷｭｳﾘｳｵ	*Hypomesus nipponensis*	ワカサギ	30	0.15	成魚	－	－	5.9	N.D.(0.66)	5.9	－
					脊椎動物	硬骨魚	ｻｹ	ｻｹ	*Salvelinus leucomaenis*	イワナ	3	0.67	成魚	空胃	内臓除去	18	N.D.(1.3)	18	－

※１：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
※２：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
※３：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
※４：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、 除去して測定した。
※５：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μｍのプランクトンネットで漉した残留物を指す。
※６：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
※７：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
※８：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。